

# くびらくも



## 人はどんなことで信頼されるか

2月26日の朝会で次のようなお話をしました。

ある小学校の5年生の敏夫君は、勉強はどちらかというと苦手でした。特に、国語と算数はひどく、授業中もよく分からないので、先生に指されたらどうしようかといつもそんなことばかり気にして授業を受けていました。

敏夫君には、同じクラスの一郎君という友達がありました。二人の共通するところは、心の優しいところでした。学級でも忘れ物をして困った友達がいると自分の物を貸してあげます。特に、掃除当番のときはいつも先生からほめられ頼りにされていました。

ある日、掃除の担当の山田先生が、敏夫君と一郎君の二人に「君たち二人は、どうしてそんなに掃除をよくやるの。掃除がそんなに好きな子はめったにいないよ。先生はいつも感心しているんだ。だから君たち二人と掃除するのが先生もうれしくなるよ。先生も二人のおかげで一緒に掃除ができて楽しいよ」と言われました。

僕たちは、掃除の時間だから掃除をしているだけなのに、一緒にいるとうれしくなるよとは考えてもいませんでした。むしろ

緊張してしまいます。だから先生はいない方がいいくらいです。掃除当番は子どもがするもの、先生は注意するだけと思っていた二人です。

山田先生は、あるとき、掃除の終わった後で、こんなことをお話ししてくれました。「人を信頼するかしないかは、その人が頭がいいかよくないかで決められない。何で決めるかという、その人の日頃のやっていることで決めるのが一番当たるといふことだ。二人のように一生懸命、先生がいようがいまいが、見ていようが見てまいが関係なくやるべきことをきちんとやる、これがなかなかできないんだよね。先生もときどきそういう自分を反省しているんだ。だから君たち二人を見ていると、そのことを教えてもらえるんだ。君たちはぼくの先生だね」勉強のできる子どもが「先生」と言われることは知っていますが、自分たちが「先生」と言われたのは初めてです。

私も、敏夫君と一郎君は立派だと思います。いくら頭がよくても人から信頼を得られるとは限りませんが、掃除当番などを一生懸命やることで信頼が得られます。掃除当番などの仕事を一生懸命やる人は、先生の先生になるぐらい立派な人だと思います。今日は、「人はどんなことで信頼されるか」というお話をしました。

### 第5回家庭教育教室(2/21)

沢田美穂氏(大井・徳吉さん)を講師にお招きし、「味噌づくり」に挑戦しました! 10月ごろには、おいしくできあがる予定です。今から楽しみで〜す!



## 児童会立ち会い演説会 (2/21)



2 / 2 6 (月)の朝会に任命式があり、平成30年度前期児童会役員に以下の皆さんが選ばれました。

会長	5年	服部	胡音さん
役員	5年	家田	征都さん
	"	5年	松本 和樹さん
	"	4年	山下 淳也さん
	"	4年	荒井わかばさん

来年度前期の児童会活動を盛り上げていてください！

## 師崎地区青少年を育てる会主催 歩け歩け大会 (2/25)



曇り空の下でしたが、みんなで仲良く、気持ちよく歩くことができました。

学校に帰ってきてから美味しい豚汁とおにぎりをいただきました。更生保護女性会と師崎女性会の皆さん、ありがとうございました。



## 運動場トイレに洋便器を設置しました！ (2/27)

運動会の校長あいさつやブログ等で奥田の前浪氏からご寄付をいただき、運動場南側の防球ネットを張り替えたことを紹介しましたが、この度、ご寄付の残りで、運動場のトイレに洋便器を1つ新しく設置しました。

前浪氏には、おかげさまで本校の運動場が益々利用しやすくなったこと、重ねてお礼申し上げます。これからも、大切にしていきたいと思っておりますので、地域の皆様にも大切にご利用いただければ幸いです。

